

第37回 契約・調達管理会議 議事要旨

1 開催日時

令和7年3月27日（木曜日）15時00分から15時40分まで

2 開催場所

東京都庁第一本庁舎14階 14D会議室（オンライン会議併用）

3 出席者

(1) 委員（敬称略、五十音順、○委員長）

- 鶴川 正樹 監査法人ナカチ／公認会計士
- 川口 貴史 公益財団法人東京2025世界陸上財団総務企画室財務副部長（契約・調達課長事務取扱）
- 滝口 広子 北浜法律事務所・外国法共同事業／弁護士
- 中山 正晃 東京都生活文化スポーツ局国際スポーツ事業部事業調整第一課長
- 三浦 大助 東京都生活文化スポーツ局事業調整担当部長
- 森谷 真咲 公益財団法人日本陸上競技連盟事務局経営企画部管理課長

(2) 事務局

東京都生活文化スポーツ局

4 要旨

(1) 開会

(2) 議事（発言者の敬称略）

ア 東京 2025 世界陸上競技選手権大会におけるブロードキャスト業務支援及び運營業務委託

【資料1】

<説明・確認>

案件の概要について、事業担当者から主に以下を説明。

- (ア) ワールドアスレティックス等が国内外へ安定した国際信号の配信を行うにあたり、その実現に向けた環境整備等を財団が担うこととなっている。
- (イ) 財団は大会準備期間において、映像制作事業者の国際スポーツ大会でのブロードキャスト活動の知見を活かした助言及び支援を得るとともに、大会期間中においては、国際信号制作が円滑に行われるよう各種の現場運営を委託する。
- (ウ) 主な業務として、カメラプラットフォームやコメンタリーポジション等の施設設備に係る制作現場の調整、競技、表彰式等の放送に係る調整、放送車両の使用や放送機器

等の搬入・搬出等に係る調整等を行う。

<質疑・意見など>

特になし

イ 東京 2025 世界陸上競技選手権大会における OA 機器の調達及び保守管理業務委託 【資料 2】

<説明・確認>

案件の概要について、事業担当者から主に以下を説明。

(ア) 大会の各会場で大会関係者が使用するパソコンやプリンタなどの OA 機器を調達（借入方式）するとともに、保守管理業務を委託する。

(イ) 主な業務として、運営計画の策定、OA 機器等の調達、搬出入、保守管理を行う。

<質疑・意見など>

滝 口：予定価格の妥当性をどのように確認しているのか。

担当者：OA 機器については、国土交通省の積算単価と比較し、下回ることを確認している。

また、人件費が主となる保守管理費用についても、国土交通省積算基準等と比較して、同程度であることを確認している。

鵜 川：数量についてはどのように設定しているか。

担当者：財団内各担当に複数回ヒアリングを行い、機器の設置場所等も詳細に確認しながら精査して決定している。

(3) 大会本番に向けた運営トレーニングに係る日本陸連との協定締結について【資料 3】

<説明・確認>

案件の概要について、事業担当者から主に以下を説明。

(ア) 東京 2025 世界陸上の成功に向けた運営能力の向上を図るため、日本陸連が国立競技場において主催する大会において、日本陸連の協力のもと、世陸財団として運営トレーニングを実施する。

(イ) 運営トレーニング実施にむけて、役割分担やトレーニングに起因する費用負担について定めるため、協定を締結する。

<質疑・意見など>

滝 口：国内審判員やトレーナーについては、どのように運営トレーニングの参加者を選定しているか。

担当者：東京 2020 大会など、国立競技場での実践経験がない方を対象に運営トレーニングをすることとしている。

滝 口：チケットオペレーションの認証端末のテストについて人件費は発生しないのか。

担当者：日本陸連が実施する本大会のスタッフやボランティアの方々に認証端末を扱ってもらい、使用感をフィードバックいただくことを想定しているため、追加で人件費

は発生しない。

(4) 委員長によるまとめ

・ 契約予定案件については、各委員の意見もふまえ契約手続きを進めていただきたい。

(5) 閉会